

このページではみなさまからの情報をお待ちしています。

身近な地域の出来事・話題を揖斐川町役場総務課人事広報係、または各振興事務所振興課振興係までお寄せください。

## 粕川沿いを美しく

九月三日(土)に黒田橋下流の粕川沿いの花壇で老人クラブ淡水会の皆さんや黒田子供会が、葉牡丹六百株などの植栽を行いました。

これまでの粕川沿いに遊歩道が整備されてきましたが、草が茂り、景観がよくなかったため、地域の人が中心となって花壇を整備しました。百メートル以上の長さがある約千平方メートルの花壇にはこれまでマリィーゴールド、サルビア、菊などが植えられ、きれいな花を咲かせています。

地域の皆さんの力できれいな花が咲き、粕川沿いの遊歩道が快適に使えるようになりました。

## 水道施設を美しく 清掃奉仕作業

八月十九日(金)に揖斐川町の水道工事店有志十五社によって、揖斐川地区の水道施設の清掃奉仕作業が行われました。

この奉仕作業は毎年行われており、十五事業所から各一人の十五人が早朝よりお昼まで、水道施設やその周辺の草刈や植栽の枝打ち作業に汗を流しました。



参加された皆さんお疲れさまでした



葉牡丹を植えました

## 久瀬温泉 来場者三十万人達成

八月二十四日(水)、久瀬温泉露天風呂「白龍の湯」の来場者が三十万人に到達しました。それを祝う記念品贈呈式が行われ、三十万人目の来場者とその前後の方に宗宮町長より記念品が贈呈されました。

記念すべき三十万人目の来場者は岐阜市の山田保治さんです。山田さんは、「緑豊かで涼しく、気持ちがいい。」と久瀬温泉の感想を語ってくださいました。

三十万人目には岐阜市の高島さんが、二十九万九千九百九十九人目には羽島市の武鹿さんが訪れ、記念品が贈られました。

## 「伝統を受け継ぐ三倉太鼓踊り」

八月十五日(月)に久瀬地区三倉の峯神社において、県の重要無形文化財に指定されている三倉の太鼓踊りが奉納されました。昨年までは鉦を担当していた中学生が今年には笛に挑戦という子もいて、伝統芸能が確実に受け継がれている姿もみられました。

県内外から訪れた見物客は、四メートルあまりのシナイを波打たせる勇壮な太鼓踊りと、鉦をうちザイを振る子どもたちの踊りを楽しみました。



伝統の三倉太鼓踊りを披露



30万人目の来場者となった山田さん